

市議会議員小池みよ子の

あなたの声を大切に

活動報告 Vol.1

小池みよ子
後援会会報 vol.1

【発行】

小池みよ子後援会

〒314-0034 鹿嶋市鉢形1493-2

TEL 0299-83-5252

携帯電話. 090-1690-0136

議会報告

平成22年度市議会 6月初議会

平成22年度市議会 9月初一般質問



ひたすら鹿嶋のために
がんばっています!!

初めての一般質問へ込めた私の思いです。

今回の選挙で市内をくまなくとは申しませんが歩かせていただきました。何と空き家の多いことか。旧鹿島地区においては不況のためとか、他県に住む息子、娘に呼ばれてとか。いわゆる呼び寄せられての空き家が多かったように思います。旧大野地区においては不便さに耐えかねてと言ったところでしょうか。別荘に空き家が目立ちました。水が飲めない。下水がない。交通が不便。あるのは青い空と自然だけ。その自然さえも怪しくなっています。別荘に移り住んだ人で、早い人は一ヶ月で夢やぶれて帰っていってしまうと聞きました。あらゆるところに残土が埋められ、穴が掘られている鹿嶋市です。

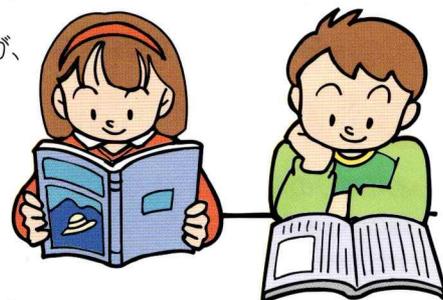
市長は、21年4月発行の鹿嶋市教育基本計画の巻頭の言葉の中で「鹿嶋の未来を語る時最重要課題は鹿嶋で育った子ども達が、このまちで自分の子どもを育てたいと思えるまちづくりである」と述べています。

本当に実現させたい思いです。

その前に、夢と希望を持って転居して来た方達が1～2ヶ月で帰らないまち、市民の誰もが住んで良かったと思えるまちを作るために努力していきます。

他にも、もっともっと市民の皆さんの声を伝えたいことが沢山ありましたが、特に今回の一般質問では、『教育』と『福祉』を取り上げました。

皆さまの思いが反映されているかどうか読んでみてください。



Q 質問1、教育について

《1》地区まちづくりセンター（地区公民館）の体制について

現状では、館長をはじめ非常勤の職員で運営されている公民館に常勤の市職員の配置を訴えました。

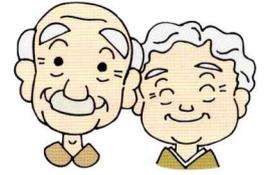
《2》学校図書館への司書の配置について

学校図書館の整備と司書の配置は、19年度の波野小学校に始まり、20年度には大同西小学校と三笠小学校に、21年度には高松小学校、22年度の秋には中野東小学校、来年3月までには平井小学校に整備されます。学校図書館の整備された学校の読書量は目を見張るものがあります。読書の大切さ、教育の公平化という事も含め、残り6校への早急な学校図書館の整備と司書の配置を訴えました。

A 市は25年度までに**全ての小学校の図書館整備と司書の配置を約束しました。**

↓ ウラ面に続きます。

Q 質問2、福祉について



《1》今年度における敬老会の予算計上について

敬老会も各地区毎に賑やかに開催されました。敬老者の皆様には心よりお祝い申し上げます。

さて、今年の敬老会予算の中に、敬老会欠席者へ記念品を配布するための配送料の予算、総額220万円が新たに計上されました。記念品は「真心をお届けする」という思いから、宅配便などではなく、1人1人の敬老者への手配りを提案しました。

《2》敬老会参加年齢の引き上げについて

今年の敬老会参加対象者は9,243人（鹿嶋市人口の15%）。来年は10,000人になるでしょう。年々増加する敬老者数を考え、市は70歳からだった参加対象年齢を平成15年より毎年1歳ずつ引き上げていき最終的には75歳からにすると伝えてきました。平成15年に参加対象年齢が71歳に引き上げられましたが、それ以後の引き上げは行われず7年経った現在も参加対象年齢は71歳からのまま推移してしまっています。また、招待状が届いて喜ぶ人もいる反面、反対にがっかりしたという声も多く耳にしてきました。

そこで、もっと高齢者が元気に活躍して頂くためにも参加対象年齢を75歳位まで引き上げてはと提案しました。世界的に見ても日本の高齢者は若々しく思いますし、また若々しくあって欲しいという願いからの提案です。

《3》コミュニティバスの運営について

コミュニティバスの問題は以前からいろいろと訴えがありました。今年から「コミバスの日」として火曜日と土曜日が乗り放題200円（通常日は大野、鹿島間往復1,000円、回数券だと約660円）で乗れると言うことで、火曜日・土曜日の2日間に乗客が集中。かなり混んでいると聞き、バスの混み具合視察のため、通常日と割引のある火曜日、土曜日の3日間乗車してみました。火曜日と土曜日は、13しか席のないバスに40人以上が乗車。リュックを背負う人、カートを引く人。しかも、そのほとんどが高齢者。大変危機を感じましたので、今回乗客が平均に利用できるよう早急な対応を要求しました。

また、バス停まで行けない人や、バスのステップが上がれない人、コミュニティバスが通っていない地域の方のためにも、戸口から戸口へのもっときめの細かい交通体系「デマンド交通システム」を検討していくように訴えました。お隣の神栖市では3年前から実施しています。

**以上5点。以前から関心を持っていたことを今回の質問で取り上げました。
なにかご不明な点がございましたら小池までご連絡ください。**

皆さまの声を実現いたしました。

- ①お年寄りの憩いの場であるクローケー場の入り口は湧き水によりいつもビシヤビシヤの状態でしたが、暗渠工事により改良されました。
- ②かねてより水はけが悪く、蚊の発生源にもなっていた鉢形中山児童公園周囲の排水溝に、フタが設置されました。



あなたの声を大切に！

日々、時間をつくっては支持者を訪問。様々な訴えに耳を傾けて、解決に向かって努力しております。大野地区の残土状況もくまなく視察し、先輩議員と一緒に“危険性”を強く訴え、時代を担う子ども達のため、鹿嶋の未来のため戦っています。
何時でも、何処でも私に声をかけてください。質問や疑問がございましたらお気軽に下記までご連絡ください。みなさまの“声”をお待ちいたしております。

TEL. 0299-83-5252 携帯電話 090-1690-0136

